

2024年3月期
決算説明会資料



三共生興株式会社

(証券コード：8018)
2024年5月23日

社長ご挨拶

【略歴】

- 1986年 4月 当社入社
- 1991年 9月 香港支店駐在
- 2013年 4月 三共生興(亞太)有限公司 代表取締役社長
- 2013年 6月 取締役
- 2020年 4月 代表取締役社長COO
- 2022年 6月 代表取締役社長CEO (現任)
- 2023年 3月 グロービス経営大学院大学 卒業 ⇒ MBA取得

POINT

27年間香港で中国市場におけるDAKSビジネスを開拓



代表取締役社長CEO

井ノ上 明



2013年4月 香港子会社設立時スタッフと(本人左)

【出身地】

生まれも育ちも、そして現在も 東大阪市 在住。
大好きな司馬遼太郎氏の記念館はご近所です。

【座右の銘】

“Youth is not a time of life, it is a state of mind.”
(人は年を重ねることによって老いるのではなく、
理想を失った時に初めて老いるのである)

目次

- ① 会社概要
- ② 事業内容
- ③ 2024年3月期決算概況
- ④ 第2次中期経営計画「CHALLENGE NEXT 100」
- ⑤ TOPICS

① 会社概要

会社概要

社名	三共生興株式会社 (Sankyo Seiko Co., Ltd.)	
本社	大阪本社：大阪府大阪市中央区安土町2-5-6 東京本社：東京都中央区日本橋富沢町11-12	
創業	1920年 5月15日	
設立	1938年12月11日	
資本金	30億円	
決算日	3月31日	
上場市場	東証スタンダード市場	 <p>大阪本社</p>  <p>東京本社</p>
証券コード	8018	
単元株	100株	

企業理念

人の企業である



挑戦の企業である

共存共栄の企業である



社会的責任の企業である

- Mission -

三共生興グループは、**生活文化提案企業**として、
人々の生活の質の向上に寄与し、豊かな夢のある社会の実現に貢献します。

- Vision -

時代とともに生まれ続ける新しい価値観を、未来のあたりまえに。
100年先の子どもたちのためにできることを社員一人ひとりが自ら考え実行し、
イノベーションの創出を目指します。



三共生興グループの歴史動画をご覧ください。

強み・特長

1

2つの高級欧州ブランドを所有する企業



2

アジアに強固な販売ネットワークを持つ
グローバル企業



香港ハーバーシティ店

3

外国人比率26%と
多様性のある若い人材を持つ企業



4人に1人が外国籍

強み・特長：ブランド①

DAKS

LONDON

POINT

- ✓ 1894年創業の英国王室御用達ファッションブランド
- ✓ 1991年に当社が買収し、アジアを中心にビジネスを展開



✓ ロイヤル・ウォラント

英国王室から2つ授与
(衣料品分野では世界で8社のみ)



✓ ハウスチェック柄 (商標登録済み)

1976年に考案し、以来ブランドのアイコン



ハウスチェック柄

強み・特長：ブランド②

LEONARD
P A R I S

POINT

- ✓ 世界で最も美しいプリントと称される仏国ファッションブランド
 - ✓ フランス オートクチュール・プレタポルテ連合協会正式加盟ブランド
⇒1994年～現在まで、パリコレクションに参加
 - ✓ 2022年に当社が買収し、アジアを中心にビジネスを展開
-
- ✓ 1970年より「コルベール委員会※」に加盟
※フランス流の美しい暮らしを世界に広めることを目的とした団体
(フランス国内の93のラグジュアリーブランドが加盟)
 - ✓ 2023年、レオナルド社 プリントチーフデザイナーの
キアラ・ガラッチが仏国芸術文化勲章シュヴァリエを受勲



代表的な花柄プリント

強み・特長：グローバルな事業展開



DAKS Simpson Limited

ロンドン



三共生興（亞太）有限公司

香港

台北



三共生興(株) 台北支店

ミラノ

パリ



LEONARD FASHION SAS

SANKYO SEIKO GROUP

POINT

- ✓ 5つの海外拠点を有し、グローバルにビジネスを展開
- ✓ アジアでの強固な販売ネットワーク

強み・特長：多様な人材

POINT

- ✓ 国内外のグループ各社で外国人社員や若い人材が活躍する企業風土
- ✓ 質の高い少数精鋭集団

チャレンジできる環境



- ・少数精鋭（グループ合計 235名）
- ・グループ平均年齢 42.6才
- ・目標管理制度の導入

ダイバーシティ&インクルージョン



- ・女性社員比率 60.1%
- ・女性管理職比率 30.5%
- ・外国人比率 26.2%

従業員エンゲージメントの向上

- ・従業員満足度調査の実施
- ・リスキング支援制度の導入
- ・譲渡制限付き株式付与制度の導入



② 事業内容

三共生興グループの事業紹介動画をご覧ください。

③ 2024年3月期決算概況

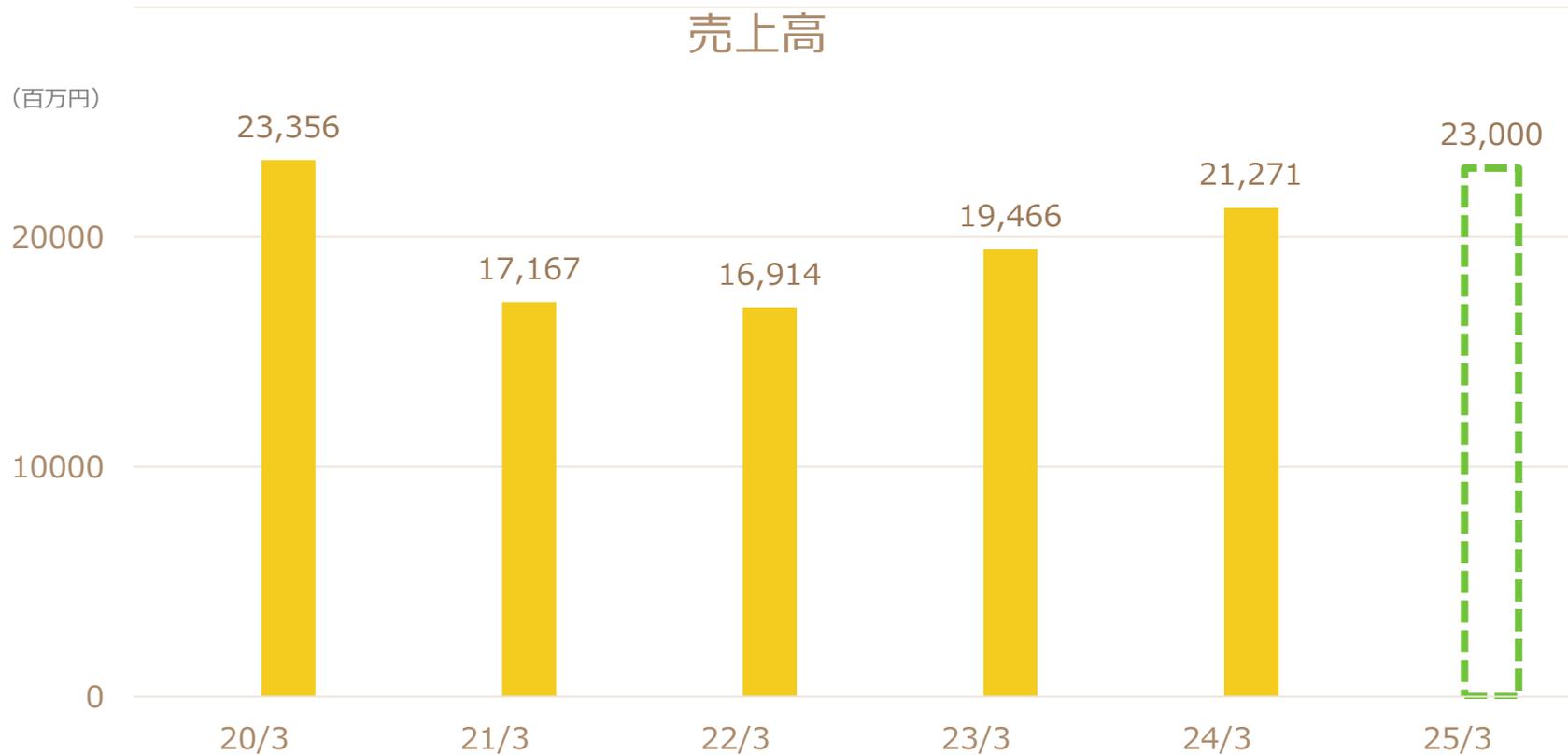
業績内容（前年同期比）

POINT

- ✓ 売上高：2期連続増収
- ✓ 経常利益：2期連続増益、経常利益率15.8%と高水準を維持（前年同期実績15.0%）

（百万円）	2023年3月期	2024年3月期	増減額	増減率	2025年3月期 通期予想
売上高	19,466	21,271	+1,804	+9.3%	23,000
売上総利益	8,116	9,856	+1,739	+21.4%	—
販売費及び一般管理費	5,878	7,382	+1,503	+25.6%	—
営業利益	2,237	2,473	+235	+10.5%	2,500
経常利益	2,912	3,356	+443	+15.2%	3,300
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,206	2,227	+21	+1.0%	2,200

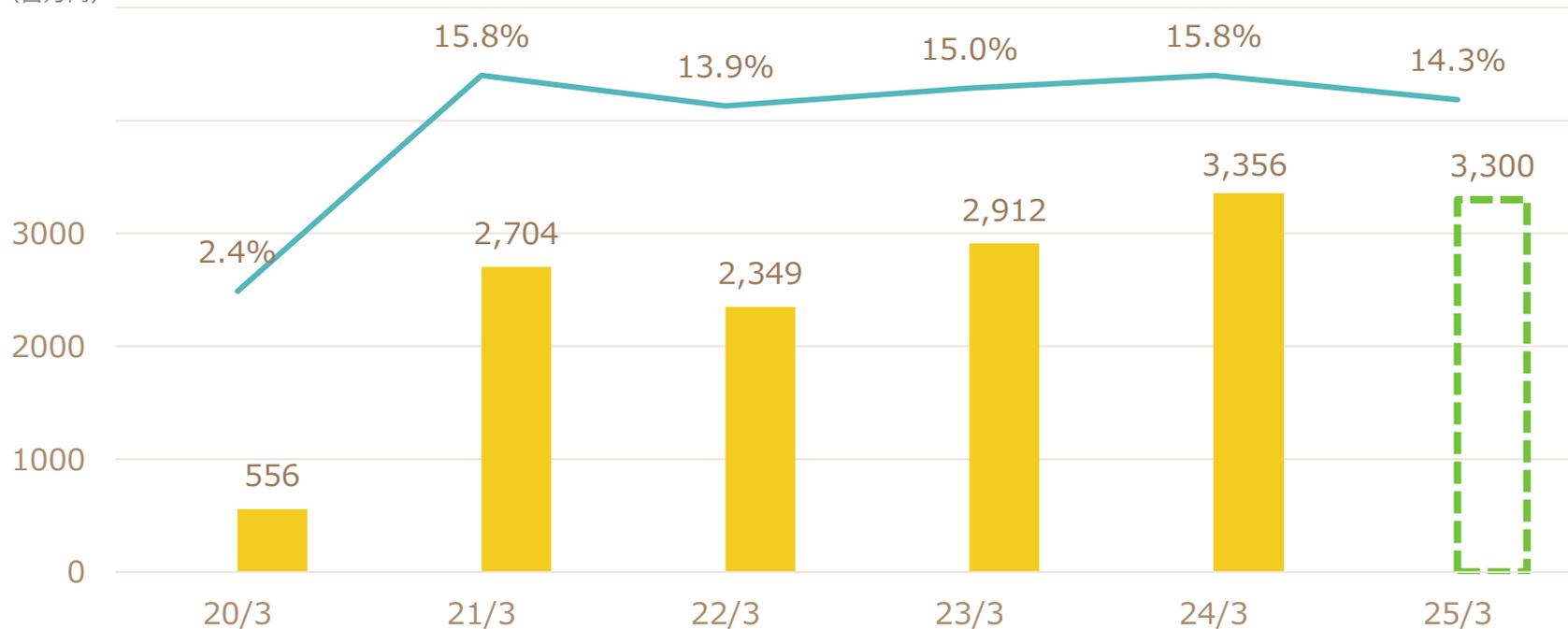
業績内容 (前年同期比)



業績内容 (前年同期比)

經常利益/經常利益率

(百万円)



セグメント別業績：ファッション関連事業

POINT

- ✓ 国内：「LEONARD」の店頭販売が比較的好調に推移
- ✓ 海外：香港・マカオでは中国との往来再開に伴い旅行客の増加もあり店頭販売が堅調に推移
台湾でも主力店舗を中心に堅調に推移

(百万円)	2023年3月期	2024年3月期	増減額	増減率
売上高	8,696	10,420	+1,724	+19.8%
営業利益	2,015	2,000	▲15	▲0.8%

セグメント別業績：繊維関連事業

POINT

- ✓ 主要得意先との取引が堅調に推移、新規取引先の開拓などもあり増収
- ✓ チャイナプラスワンとして東南アジアでの生産体制を拡充
- ✓ 粗利率の改善に努め増益

(百万円)	2023年3月期	2024年3月期	増減額	増減率
売上高	9,421	9,753	+331	+3.5%
営業利益	202	416	+213	+105.5%

セグメント別業績：不動産関連事業

POINT

- ✓ 賃貸不動産の稼働率が安定的に推移
- ✓ イベントホール事業・・・成約件数増加
- ✓ 内装工事事業・・・工事件数増加

(百万円)	2023年3月期	2024年3月期	増減額	増減率
売上高	2,183	2,341	+158	+7.2%
営業利益	649	710	+61	+9.4%

④ 第2次中期経営計画 「CHALLENGE NEXT 100」について



第2次 中期経営計画

2025-2027

CHALLENGE NEXT 100

I 前中期経営計画の振り返り 1. 財務数値目標について

定量目標対比

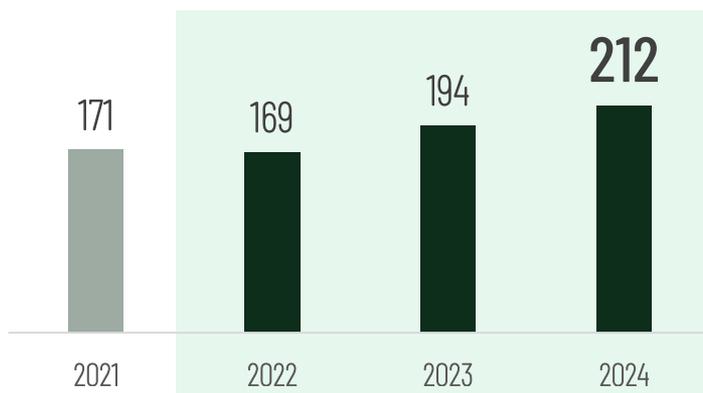
コロナ禍による厳しい市場環境の中、1年前倒しで当初定量目標を達成。

定量目標を上方修正、また着実な売上拡大を目指すため、売上高を定量目標に追加。

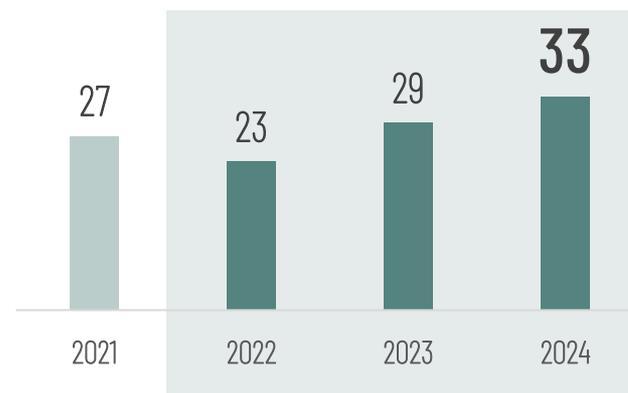
	当初目標	定量目標	2024年3月期 実績
売上高	—	210億円	212億円
経常利益	25億円	30億円	33億円

➔ 定量目標を達成

売上高 (億円)



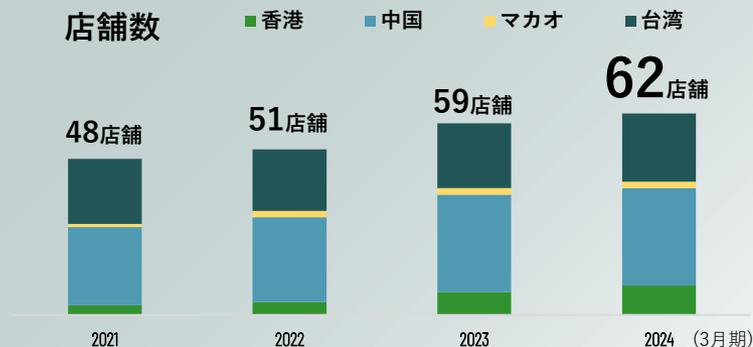
経常利益 (億円)



I 前中期経営計画の振り返り 2. 基本戦略について

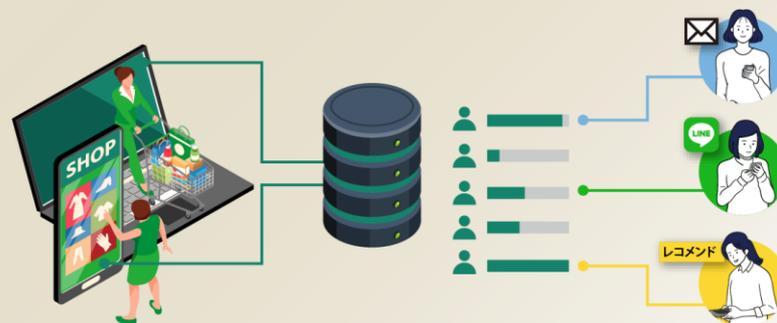
○ アジア市場重視

- ・ コロナ禍による往来が制限される中、順調に店舗数拡大



○ DX推進

- ・ 顧客管理システム導入
- ・ 国内主要グループ会社の基幹システム統合
- ・ 3Dパターンの展開



○ 全社戦略

- ・ LEONARD社買収によるグループ力の強化
- ・ 賃貸用不動産としてジオエント新町を取得
- ・ ユナイテッドシルク株式会社への出資および業務提携



NEWS

ユナイテッドシルク社が【VIVA TECHNOLOGY 2024】Japan パビリオンに出展！

■ VIVA TECHNOLOGY 2024 とは？ 2024年5月22日～25日まで、フランス・パリで 開催される世界的な技術イベント。

仏大統領が例年登壇するなど、仏政府の強いバックアップの下、GoogleやLVMHグループなど仏国内外のオープンイノベーションを推進する大企業、各国の有カスタートアップ、イノベーションに関するキーパーソンが集まる世界トップクラスのテックイベント。

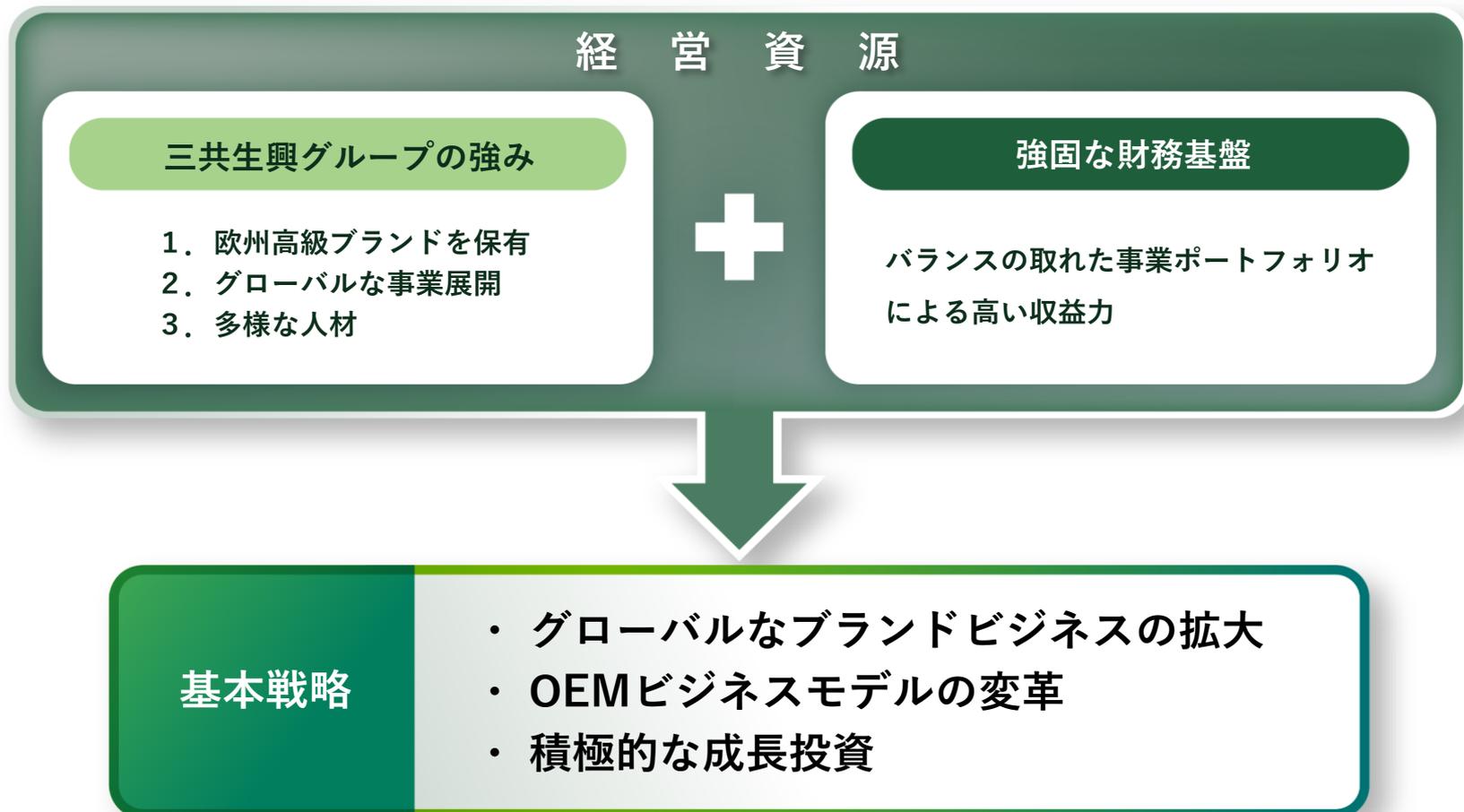


VIVA
TECHNOLOGY

蚕の飼育から原料抽出までを行う一貫通貫体制を
同社 河合社長よりルメール経済産業大臣へご説明！

II 新中期経営計画について 1. 基本戦略

2021年5月に定めた長期ビジョンである新経営方針「共生NEXT100」の更なる深化を図り、自社の強みである経営資源を有効活用し、事業ポートフォリオの強化を行う。



II 新中期経営計画について 2. 事業戦略 ～ファッション関連事業

グローバルなブランドビジネスの拡大

1 DAKS

- ・グローバルなライセンスビジネスの再構築
- ・世界主要都市で新規旗艦店出店を加速

DAKS
LONDON

2 LEONARD

- ・新規顧客開拓 & 新規市場参入
- ・世界主要都市で新規旗艦店出店を加速

LEONARD
PARIS

3 新規ブランド

- ・新たなブランドへの投資、育成



II 新中期経営計画について 2. 事業戦略 ～繊維関連事業

OEMビジネスモデルの変革

1 高付加価値提案の強化

- ・ アパレル商材以外への取り組みの強化
- ・ オリジナル性の高い素材開発の強化

2 生産サプライチェーンの拡充

- ・ 国内、中国での小ロットQR生産体制の確立
- ・ 東南アジア、南アジアでの生産体制の強化

3 新規事業の創生

- ・ 新規ブランド、新規商材のグローバルな展開
- ・ M&Aによる非繊維分野への進出



II 新中期経営計画について 2. 事業戦略 ～不動産関連事業

不動産収益の向上

1 保有不動産の中長期的な安定収益力の強化

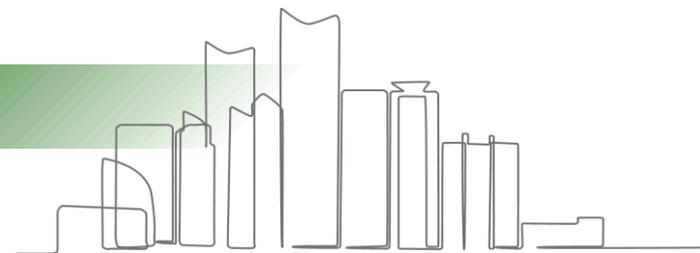
- ・ 賃貸収入を最大化し、着実な利益の向上

2 積極的な不動産投資

- ・ 安定収益を創出するポートフォリオの構築

3 保有不動産の環境負荷低減設備への投資

- ・ LED、省エネ空調設備への更新



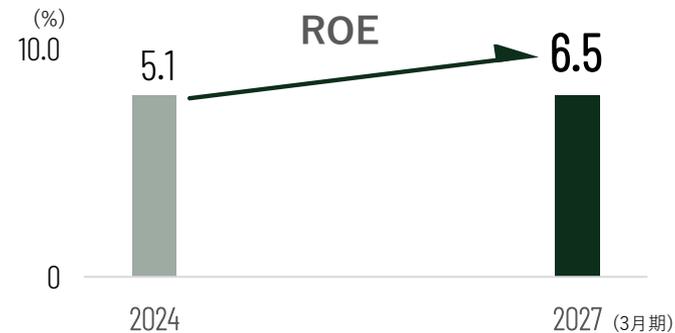
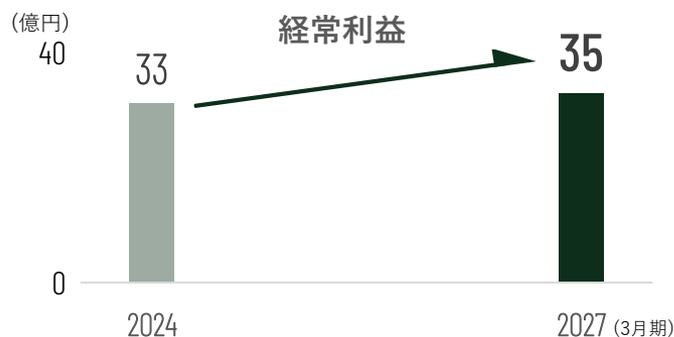
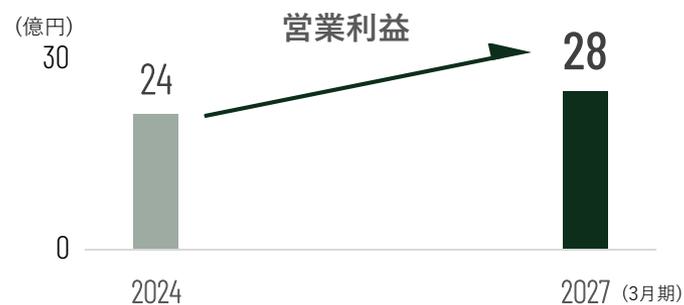
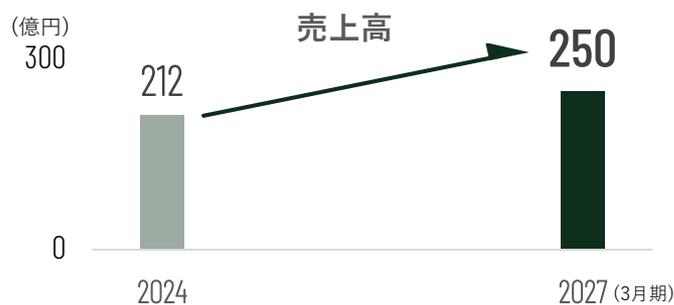
II 新中期経営計画について 3. 積極的な成長投資

強固な財務基盤を維持しつつ、健全な借入を行い、積極的な成長投資を継続していく。



Ⅲ 定量目標

2027年3月期 連結目標		
成長性	売上高 250億円	CAGR 5.0%
収益性	営業利益 28億円 経常利益 35億円	営業利益率 11% 経常利益率 14%
効率性	資本効率 ROE 6.5%	



IV 資本戦略 資本コストや株価を意識した経営の実現に対する取り組み

1. 現状分析と課題

- ① PBRは現状、0.6倍で推移
- ② ROEは、5.1%で推移
- ③ 株主資本コスト 4.7%程度、資本コスト 4.3%程度と試算

当社グループのROEは、
 株主資本コストを上回っているが、
 一層の資本収益性の向上を目指す。

2. PBR方針

PBR向上を重点課題とし、株価を意識した経営を目指す。

ROE

- ① 成長戦略の実行
- ② 資産効率の向上
- ③ 株主還元の強化

PER

- ① 積極的なIR開示
- ② 個人投資家、機関投資家向け
決算説明会の実施

IV 資本戦略 株主還元強化

株主還元強化

当社グループは、株主還元を経営上の最重要課題のひとつと位置づけており、

上場以来63年間、配当をし続けております。

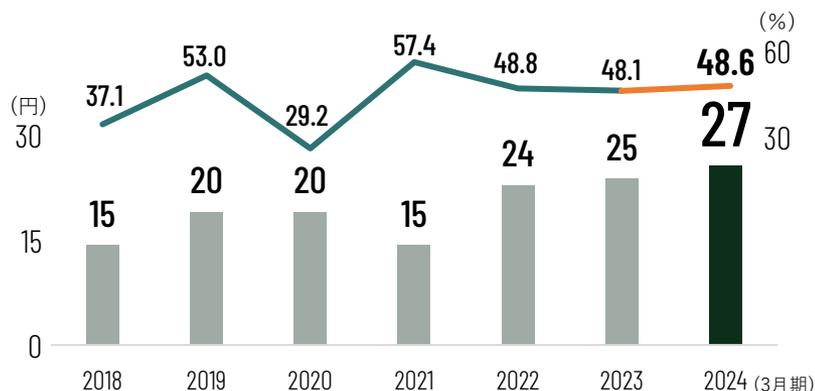
今後も更なる株主還元を努め安定配当することにより、より良い社会の実現に貢献してまいります。

株主還元方針

配当性向 50%を目安

(特別損益を除く)

1株あたりの配当金/配当性向 推移



株主優待制度の再開

保有株数に応じて、
当社ECサイトにおけるDAKS、
LEONARD商品の
優待割引、株主優待セール等を実施



株主様 保有株式数	株主様限定 ご優待ECセール	DAKS・LEONARD EC優待割引20%	DAKS手帳 LEONARDカレンダー
100株～ 500株未満	○		
500株～ 1,000株未満	○	○ (上限：3万円)	
1,000株以上	○	○ (上限：10万円)	○

V サステナビリティ（ESG戦略）

三共生興グループ サステナビリティ方針

グループの企業理念のもと、当社グループを取り巻く社会のあらゆる課題に取り組むべく長期的視点でSDGs経営を推進し、サステナブルな世界の実現を目指します。



三共生興グループのESG戦略

三共生興グループではサステナブルな社会の実現に向けてあらゆる社会課題に取り組むため、**環境（Environment）**・**社会（Social）**・**ガバナンス（Governance）**の視点からそれぞれの課題を特定し、課題解決に向けた取り組みを進めるESG戦略を実行します。

V サステナビリティ（ESG戦略）

課題		主な活動内容	SDGsとの関連	
E 環境	1.脱炭素社会への貢献	東西サンライズビルの空調設備刷新 & 照明LED化によるCO ₂ 削減	 	
		環境認証取得へ向けた取り組み	 	
	2.環境負荷の低い原材料の活用	環境配慮型素材を使用した製品づくり	  	
	3.廃棄物の削減	適正な在庫管理と消化率改善による余剰在庫削減の推進	   	
		受注生産の取り組み	   	
4.資源の有効活用	東西サンライズビルのごみの再資源化率向上への取り組み	   		
S 社会	1.人的資本への投資	① 人材育成	従業員研修の実施、リスキリング支援制度の実施	 
		② ダイバーシティ&インクルージョン	女性リーダーの育成、女性管理職比率の向上	  
			女性が活躍しやすい労働環境の整備	 
	2.従業員エンゲージメントの向上	① エンゲージメントの可視化	従業員エンゲージメント指数をモニタリング	
			キャリアパスに沿った挑戦できる環境作り	
		② 挑戦しやすい・働きやすい環境の整備	従業員満足度調査の実施	
			ワークライフバランスの実現	
			ストレスチェック等による従業員のメンタルヘルスケア	
G ガバナンス	1.ガバナンスの強化	コンプライアンスの徹底とリスクマネジメントの強化	グループ全社に対する定期的な内部統制監査の実施	
		不正予防として外部通報窓口（ヘルプライン）を強化		
		法令順守や情報漏洩予防のための従業員研修を実施		

⑤ TOPICS

TOPICS

世界中で積極的に社会貢献活動を行っています

時期	団体	目的	
2022年	4月 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン エデン・ソーシャル・ウェルフェア・ファンデーション 齊柏林基金	活動支援 Teddy Bearチャリティ販売による寄付 子どもたちへの教育機会の提供	
	5月 ザ・ポニークラブ 香港海洋公園自然保護基金	乗馬に親しむ子どもたちの支援 活動支援	
	9月 香港バレエ団 香港フィルハーモニー管弦楽団	// //	
	10月 香港乳癌基金会	ピンクリボン運動支援	
	11月	セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 国連世界食糧計画 (WFP)	パキスタン人道支援 ウクライナ人道支援
		セーブ・ザ・チルドレン (英国) セーブ・ザ・チルドレン (香港)	// 世界子どもの日
	12月	香港海洋公園自然保護基金 セーブ・ザ・チルドレン (香港)	活動支援 クリスマス・ジャンパー・デー
	2023年	2月 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 国連世界食糧計画 (WFP) セーブ・ザ・チルドレン (香港)	トルコ・シリア地震への緊急支援 // //
5月 ザ・ポニークラブ		乗馬に親しむ子どもたちの支援	
6月 兵庫県 (グリーンボンド)		兵庫県のグリーン化	
7月 香港フィルハーモニー管弦楽団 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン		活動支援 子どもの食応援	
8月 エデン・ソーシャル・ウェルフェア・ファンデーション		発達障害を持つ子どもたちとその家族の支援	
9月 国連世界食糧計画 (WFP)		リビア洪水への緊急支援	
10月 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン		パレスチナ・ガザ地区での人道支援	
2024年		1月 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン	令和6年能登半島地震への支援
	4月 日本赤十字社	2024年台湾東部沖地震への救援金	
	5月 ザ・ポニークラブ	乗馬に親しむ子どもたちの支援	



TOPICS

国連WFPコーポレートプログラム「サポーター」に

昨年11月、国際連合の食糧支援機関である特定非営利活動法人 国際連合世界食糧計画WFP協会の飢餓と貧困を撲滅するという使命に賛同し、その活動を継続的に支援するため、国連WFPコーポレートプログラムの「サポーター」となりました。

WFP ウォーク・ザ・ワールド 2024

2024年5月12日に横浜みなとみらいで、5月19日に万博記念公園で開催されたチャリティーイベント「WFP ウォーク・ザ・ワールド 2024」に参加しました。



(横浜)



(大阪)

WFP
ウォーク・ザ・ワールド 横浜
2024

わたしたちも応援しています

特別協賛

dsm-firmenich ●●●

NISSIN
HOLDINGS

みなみと、コンビニ、
FamilyMart

協賛

三井生興

NISSIN
FRESH

TCS
TATA CONSULTANCY
SERVICES

TOPICS

「オリックス・バファローズ」とオフィシャルパートナーシップ締結

DAKS ×
LONDON

©ORIX Buffaloes

大阪市「京セラドーム大阪」を本拠地とするプロ野球球団「オリックス・バファローズ」と2024年シーズンのオフィシャルパートナーシップを締結いたしました。

この契約を通じ、同チームの活動を積極的に応援するとともに、当社の保有するブランドの認知度向上、企業価値向上に向け、オリックス・バファローズの皆様と取り組んで参ります。



京セラドーム大阪のバックネットにLED看板を掲出しておりますので、ぜひご覧ください。

ファッションで、
子どもたちの夢を紡ぐ。



三共生興グループは  Save the Children  三木瀧蔵奨学財団  サンライズ財団  国連WFP協会 の活動を支援しています。

三共生興 は、創業100年を超える繊維商社です。

SANKYO SEIKO 

当社IRサイトのご紹介

三共生興(株)HP

<https://www.sankyoseiko.co.jp>

企業情報

<https://www.sankyoseiko.co.jp/company/>



IR情報

<https://www.sankyoseiko.co.jp/ir/>

